平成28年4~6月期の出荷数量は、11,671.5千㎡、前年同期比▲12.8%の減少となった。

1. 需要先別の動向

土木向けは3,908.5千㎡、前年同期比▲15.3%の減少となった。このうち鉄道・電力向けは275.0千㎡、同▲7.1%、港湾・空港向けは426.7千㎡、同▲22.0%、道路向けは1,120.5千㎡、同▲11.7%、その他向けは2,086.3千㎡、同▲16.6%といずれも減少となった。

建築向けは7,763.0千㎡、同▲11.5%の減少となった。このうち官公需向けは1,181.8千㎡、同▲22.9%、住宅向けは3,675.5千㎡、同▲6.4%、非住宅向けは2,905.7千㎡、同▲12.3%といずれも減少となった。

2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は572.6千㎡、前年同期比▲1.1%の減少。このうち土木向けは146.7千㎡、同▲18.5%の減少、建築向けは425.9千㎡、同6.8%の増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同0.9%)、住宅向け(同13.2%)、非住宅向け(同3.4%) が増加。港湾・空港向け(同 $\Delta 23.9\%$)、道路向け(同 $\Delta 12.5\%$)、その他向け(同 $\Delta 27.1\%$)、官公需向け(同 $\Delta 0.6\%$) が減少。

東北は1,556.7千㎡、同▲13.7%の減少。このうち土木向けは805.0千㎡、同▲12.0%、建築向けは751.7千㎡、同▲15.4%といずれも減少。

内訳は、道路向け(同14.0%) が増加。鉄道・電力向け(同▲34.5%)、港湾・空港向け(同▲19.2%)、その他向け(同▲14.4%)、官公需向け(同▲26.8%)、住宅向け(同▲1.9%)、非住宅向け(同▲16.1%) が減少。

関東は4,091.0千㎡、同▲15.3%の減少。このうち土木向けは1,017.2千㎡、同▲11.7%、建築向けは3,073.8千㎡、同▲16.4%といずれも減少。

内訳は、道路向け(同5.5%) が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲18.1%)、港湾・空港向け(同▲27.3%)、その他向け(同▲17.8%)、官公需向け(同▲27.8%)、住宅向け(同▲12.8%)、非住宅向け(同▲17.2%) が減少。

中部は1,192.2千㎡、同▲16.1%の減少。このうち土木向けは414.0千㎡、同▲16.8%、建築向けは778.2千㎡、同▲15.7%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同16.8%) が増加するものの、港湾・空港向け(同▲28.3%)、道路向け(同▲20.3%)、その他向け(同▲17.5%)、官公需向け(同▲23.1%)、住宅向け(同▲6.7%)、非住宅向け(同▲21.1%)が減少。

近畿は1,241.7千㎡、同▲11.1%の減少。このうち土木向けは459.6千㎡、同▲22.3%、建築向けは782.0千㎡、同▲2.8%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同127.0%)、住宅向け(同2.9%)、非住宅向け(同0.1%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲39.5%)、道路向け(同▲32.6%)、その他向け(同▲19.4%)、官公需向け(同▲21.7%)が減少。

中国は834.3千㎡、同▲7.0%の減少。このうち土木向けは317.3千㎡、同▲10.7%、建築向けは517.0千㎡、同▲4.5%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同12.8%)、港湾・空港向け(同1.7%)、非住宅向け(同14.6%) が増加するものの、道路向け(同▲25.0%)、その他向け(同▲8.3%)、官公需向け(同▲32.8%)、住宅向け(同▲6.6%) が減少。

四国は570.9千㎡、同▲14.8%の減少。このうち土木向けは261.1千㎡、同▲23.4%、建築向けは309.7千㎡、同▲6.0%といずれ も減少。

内訳は、港湾・空港向け(同11.3%) が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲50.6%)、道路向け(同▲24.9%)、その他向け(同▲24.7%)、官公需向け(同▲0.8%)、住宅向け(同▲5.8%)、非住宅向け(同▲9.7%) が減少。

九州は1,332.6千㎡、同▲7.6%の減少。このうち土木向けは446.1千㎡、同▲14.2%、建築向けは886.4千㎡、同▲3.8%といずれも減少。

内訳は、住宅向け(同7.3%) が増加するものの、鉄道・電力向け(同 \triangle 14.9%)、港湾・空港向け(同 \triangle 54.2%)、道路向け(同 \triangle 12.9%)、その他向け(同 \triangle 10.6%)、官公需向け(同 \triangle 21.6%)、非住宅向け(同 \triangle 10.3%) が減少。

沖縄は279.7千㎡、同▲19.2%の減少。このうち土木向けは41.4千㎡、同▲32.4%、建築向けは238.2千㎡、同▲16.4%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同 \triangle 72.2%)、港湾・空港向け(同 \triangle 7.7%)、道路向け(同 \triangle 42.7%)、その他向け(同 \triangle 25.0%)、官公需向け(同 \triangle 2.7%)、住宅向け(同 \triangle 16.7%)、非住宅向け(同 \triangle 33.6%) と全てが減少。

3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、4月が4,009.9千㎡、前年同月比▲10.0%、5月が3,561.0千㎡、同▲15.7%、6月が4,100.6千㎡、同▲12.9%といずれも減少。

このうち土木向けは、4月が1,360.1千㎡、同 \triangle 10.0%、5月が1,169.3千㎡、同 \triangle 19.4%、6月は1,379.2千㎡、同 \triangle 16.4%といずれも減少。建築向けは、4月が2,649.8千㎡、同 \triangle 10.0%、5月が2,391.7千㎡、同 \triangle 13.7%、6月は2,721.4千㎡、同 \triangle 11.0%といずれも減少。

4. 設備能力及び従業員数

6月末の全国のプラントの基数は1,732基で、前期末(28年3月末)より12基の減少、前年同期末(27年6月末)より23基減少した。月間生産能力は46,200千㎡、前年同期比▲0.9%の減少となった。

6月末の従業者数は、21,494人、前年同期末より337人(▲1.5%)の減少となった。